

Backlog AIアシスタント、ユーザー別クレジット消費の可視化に対応 組織におけるAI利用状況の把握と予算管理を支援

株式会社ヌーラボ（本社：福岡県福岡市、以下ヌーラボ）は、プロジェクト・タスク管理ツール「[Backlog](#)」に搭載された運用支援型AI機能「[Backlog AIアシスタント](#)」において、組織管理者がユーザーごとの「Backlog AIクレジット」消費状況を詳細に把握できる機能を追加しました。本機能により、組織管理者はユーザーごとのAIの利用状況を可視化できるようになり、クレジットの適正管理や、データに基づいた正確な予算計画の策定が可能になります。



■ アップデート内容について

本アップデートにより、管理者は指定した年月のBacklog AIクレジット消費状況をユーザー単位でCSV形式にてダウンロードできるようになりました。これにより、組織内でのAI利用状況やクレジット消費傾向を把握しやすくなり、利用状況の分析や運用管理に活用できます。

本機能で出力可能な項目

以下の情報をCSV形式で取得できます。

【ユーザー情報】

- BacklogユーザーID
- ノーラボアカウントID
- ユーザー名
- メールアドレス

【利用状況】

- 消費クレジット量
- 最終利用日時

提供概要

- 対象プラン：プレミアムプラン、プラチナプラン
- 利用対象：スペース設定権限を持つ組織管理者



株式会社ノーラボ

ダッシュボード プロジェクト 最近見た項目 フィルタ + 全体からキーワード検索 ... 株式会社ノーラボ

株式会社ノーラボ

全体設定

- スペース
- 言語と時刻
- 容量使用状況
- アクセス制限
- メール設定
- お知らせ

Backlog AIアシスタント

ユーザー設定

- ユーザー
- チーム

プロジェクト設定

- プロジェクト

契約

- 契約管理

Backlog AIアシスタント ?

このスペースでAIアシスタントを有効にする

保存

Backlog AIクレジットの使用状況 ?

4,000クレジット中 38クレジット (1%) を使用しています。

0 4,000クレジット

※Backlog AIクレジットは、毎月1日の午前9:00（日本時間）にリセットされます。

今すぐBacklog AIクレジットが必要ですか？ [Backlog AIクレジットを購入](#)

使用状況データのエクスポート

ユーザー別のBacklog AIクレジット使用状況を、月ごとにCSV形式でエクスポートできます。過去12カ月分まで取得できます。

2026年4月 [CSVをエクスポート](#)

Backlog AIクレジットの使用状況をCSVファイルでダウンロードが可能に

詳細は、Backlogブログ『[Backlog AIクレジットのユーザーごとの利用状況をCSVでエクスポートできるようになりました](#)』をご覧ください。

■ 「Backlog AIアシスタント」について



Backlog AIアシスタントは、プロジェクト・タスク管理ツール「Backlog」に蓄積された業務データをもとに、プロジェクトの進行を支援する運用支援型のAI機能です。個人の作業効率化にとどまらず、チーム全体での情報共有や意思決定を支援します。

<https://backlog.com/ja/lp-ai-assistant/>

■ 株式会社ヌーラボについて

代表者：橋本正徳

本社：福岡県福岡市中央区大名一丁目8-6 HCC BLD. 2・6・7F

東京事務所：東京都港区芝大門二丁目1番16号 +SHIFT SHIBADAIMON B1F

コーポレートサイト：<https://nulab.com>

採用サイト：<https://careers.nulab.com/>